

『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするに』 Serve to Change Lives

RI会長 シェカール・メータ 第2590地区ガバナー 小倉 正



川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2021~2022

会長・宮崎 玲児 幹事・江口 進 会場監督・小林 正樹 会報委員長・神谷 直

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1木曜日 PM12:30~ 第3木曜日 AM7:15~ TEL:044-711-8855

第1520回（本年度第15回）例会

令和4年2月3日（木）ZOOM併用 例会

点 鐘 宮崎 玲児 会長
司 会 下條恵理子 会場監督
斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」

会員出席報告

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	24名	14名	10名	63.64%
前々回(1月6日)	欠席5名	Make up 0名		85.71%

欠席者：菅野会員、坂本耕会員、坂本暁会員、坂口会員、高木会員、都倉会員、内藤会員、上野会員

井元雄一会員 ワンポイントエクササイズ
脳と心が喜ぶ
ストレッチエクササイズ



お客様紹介

☆ゲストスピーカー

川崎市立聾学校 校長 稲葉 武様
川崎市立聾学校 教諭 伊藤 泰子様

卓 話

川崎市立聾学校
校長 稲葉 武様

「川崎市立聾学校の紹介」

川崎市立聾学校校長の稲葉と申します。このような場を設けて頂きましたので聾学校という物のご紹介をさせて頂きたいと思っております。

当校は昭和28年に設立されまして約70年と聾学校としては、古い歴史を持っています。全校生徒42人と小さな学校ですが、幼稚部から高等部まで市内全域から生徒さんが通われています。

学校教育目標

下記にありますが、まずは幼少時に言葉やコミュニケーションを育てていくことが特に大事です。それがないと学習に入っていけない。小学部よりは市内の学校と同じ教科書・同じ時間で学習していきます。



- 1 社会生活に必要なことばを身につけ、社会人として豊かな言語生活ができる力を養う。
- 2 基礎学力と広い常識を身につけ、豊かな社会生活を営む力を養う。
- 3 自己を大切にするとともに他人をも尊重し、社会や環境を向上させようとする心を養う。
- 4 勤労を尊び、豊かな創造力と協調性をもって自主的に行動できる力を養う。
- 5 心身共に健康で、社会に生きぬく力を

聾学校の教育の特色・魅力

- 1 学習に適した環境
 - ・ 静かな環境
 - ・ 適切な視覚情報
 - ・ 少人数の学習グループ
- 2 個に応じた丁寧な指導
 - ・ 一人ひとりの成長の可能性を追求
 - ・ 豊かな心の育成
 - ・ 個に応じたコミュニケーション手段を用いた指導
- 3 聞こえにくい仲間がいる環境
 - ・ 自尊感情の育成
- 4 専門的相談支援
 - ・ 補聴相談、教育相談、福祉相談、進路相談
- 5 進路・進学実績
 - ・ 大学への進学、就職



通級指導教室・乳幼児教育相談

当校の地域における大きな役割の一つとなっています。小・中学校の通常の学級に在籍している難聴の児童生徒を対象に支援を行っています。

指導の形態は個別指導とグループ指導があります。

0歳から2歳の乳幼児教育相談

お子さんと保護者との楽しいコミュニケーションを通して、ことばを育むお手伝いをしています。

かしわ祭での取り組み

本校の教育の成果を保護者や地域の方に紹介する大切な場



ここからは当校の講師であり、言語聴覚士の伊藤泰子より聴覚障害についてお話をさせていただきます。



1. 他人事ではない難聴

8030運動

「80歳になっても30デシベルを保とう」

➡ 30デシベル
どれくらいの音？

難聴は誰にも起こる

- ・加齢による聴力の変化
- ・突発性難聴
- ・イヤホン難聴
- ・急性低音障害型感音難聴

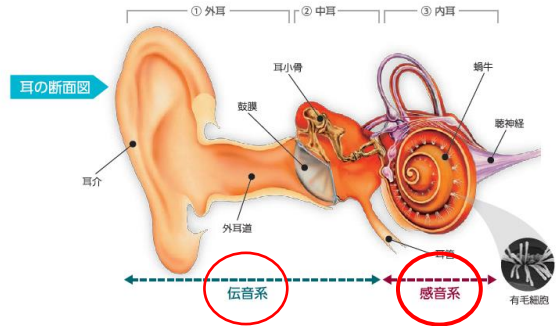
加齢による難聴

65~74歳では3人に1人、75歳以上では約半数が難聴に悩んでいると言われます。



2. きこえの仕組み

障害がある部分によって難聴の性質異なります。



伝音系…小さく聞こえる

感音系…ひずんだ音で聞こえる

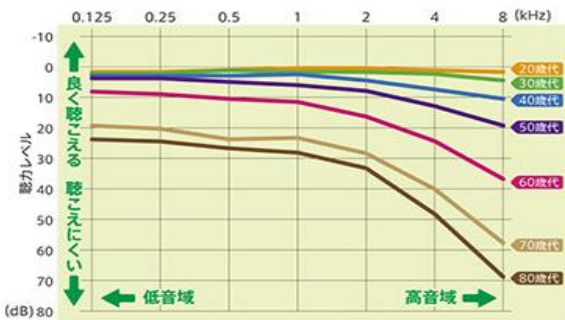
- ・加齢性難聴は、内耳にある「音を感知する細胞」(有毛細胞)が減るため □感音難聴

脳できく Brain Hearing

- ・耳で音をひろい脳で聴いている
- ・補聴機器は聴覚情報を脳に届ける。脳へアクセスする機器。

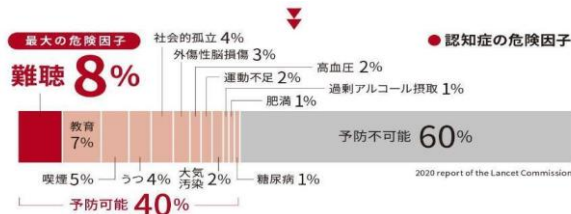
音を届ける機器：人工内耳

- ・人工内耳の手術には適手術によって蝸牛に電極を埋め込み、刺激を与えます。
 - ・応条件があります。
- 小児と成人で条件は異なります。



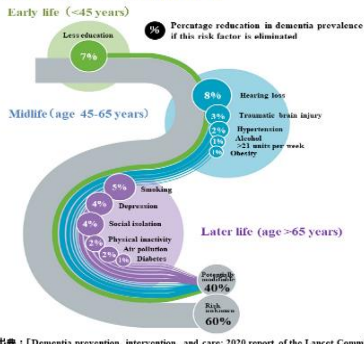
難聴と認知症

- ・2020年、世界的に権威のある医学誌ランセットが発表
- ・「認知症の40%は予防可能な12の要因により起こると考えられる。そのなかで最大の危険因子は難聴」



45歳~65歳に発症する難聴を放置してはいけない。認知症のリスク大。

認知症予防の12のポイント



3. ろう者を知ろう

障害の社会モデル

従来の考え方

- ・個に生じる生理的・医学的な現象

現在の世界的スタンダード

- ・環境との相互作用によって生じる現象

『聾者は障害者か?』

筑波大学附属聴覚特別支援学校の3年生、奥田桂世さんの文章から：

私は先天性の聾(ろう)で、両親も祖父母も聾者という家庭で育った。学校も乳幼児期からずっと聾学校に通っていた。だから、幼少期は、健聴者のことをむしろ「普通ではない」と思っていた。しかし、聾学校小学部に上がると近隣の健聴者と公園でよく遊ぶようになり、学校でも地域の小学校と交流する機会が増えた。その

経験によって、本当は自分の方が普通ではないのだと自覚するようになった。それでも、自分のことを可哀想だと思ふ気持ちは全く生まれなかった。



言語としての手話（日本手話）

- ・手話は日本語と同じ？⇒日本語とは異なる別の言語
- ・手話は世界共通？⇒手話には300～400言語
- ・手話は音声を使う？⇒使わない
- ・手話を発音する方法？⇒上半身全部使う
- ・手話を聞く方法は？⇒目（盲ろう※の場合は触手話）
※盲ろう...聴覚視覚二重障害

『ありがとう』



『こんにちは』



お時間となりました。本日はありがとうございました。

ニコニコ報告

◆宮崎玲児会長・江口 進幹事

川崎市立聾学校稲葉校長、本日は中原 RC にお越しいただき誠にありがとうございます。卓話大変楽しみにしておりました。宜しく願い致します。

◆徳安久是会員

稲葉先生、本日は貴重なお話、宜しく願い申し上げます。

◆小林正樹会員

今日は節分、皆様に福は内！
下條さん、いつもお世話になります。

◆SAA 一同

2月になり、日中は温かくなってまいりました。本日は節分の日ですね。中原 RC の皆様に、沢山の福が訪れますように。
稲葉様、お忙しい中ありがとうございます。

◆「みんなニコニコ」

Mr. SUZUKI 会員・市川 功一会員・神林 久雄会員
遠藤 久乃会員・神谷 直会員・江口 進会員

ニコニコボックス	本日	12,000 円	累計	246,500 円
記念日ニコニコ	本日	10,000 円	累計	60,000 円

会長報告 宮崎 玲児 会長（2月17日）



1. 出席の取り扱いについてお知らせ致します。（重要）

2020年10月ならびに2021年5月のRI理事会決議では「コロナにより欠席を希望する会員については出席扱いとする」と明記されております。（地区からの情報）。

これに基づき、2月の理事会にて当クラブでの対応について協議した結果、「当面、コロナにより欠席を希望する会員については、申し出により出席扱いとする。」ことと致しました。コロナ感染防止の観点から欠席を希望する方は、事務局までお申し出ください。

（欠席者を一律出席扱いとする措置は取らない）。

幹事報告 内藤 松雄 副幹事（2月17日）

1. 地区からの来信

①横浜東 RAC より、2月23日に予定の50周年記念式典は「延期」との連絡が届いております。

2. 他クラブ例会臨時変更

※まん延防止等重点措置・地区方針により、例会休会等のご連絡

- 川崎高津 RC 2月3日～24日(木) 休会
- 横浜南 RC 2月12日(土) 休会
- 川崎西 RC 2月18日・25日(金) 休会
- 川崎麻生 RC

2月18日⇒19日(土) 創立30周年記念例会
ホテルモリノ新百合ヶ丘 点鐘15:00
クラブ会員のみ出席・飲食無しにて開催
2月25日(金) 休会

3. 他クラブ会報の回覧 川崎南 RC

4. 3月3日は、例会前11:00より定例理事会、例会終了後に被選理事会を開催いたします。各理事・役員の皆様、ご出席をお願い致します。

例会情報

2月17日(木) 点鐘7:15 (早朝例会)

卓話：アムネスティ・インターナショナル日本
中国チーム 北井大輔様

3月 3日(木) 点鐘12:30

卓話：川崎市教育委員会 地域文化財課課長
服部様

3月17日(木) 点鐘7:15 (早朝例会)

クラブフォーラム（職業奉仕）
徳安 職業奉仕委員長

4月 7日(木) 点鐘12:30

卓話：(一社)選挙制度実務研究会 代表理事
小島勇人様（市町村職員中央研究所客員教授）